



三井新成議員

八ヶ岳登山道 周辺の整備は

不動清水、盃流し 周辺の整備を計画 している

質問：保安林でない国有林部分の間伐作業の進捗状況と、周辺の整備状況は。

町長：間伐作業はほとんど終了した。今後周辺整備をしていく。

質問：登山道沿いの不動清水、盃流し周辺の整備は、どの程度行う考えか。

町長：歩きやすい登山道とする。沿線にある不動清水は整備し、観光資源として活用したい。また、盃流し周辺の整備も

今後進めていく。

質問：専用林道のゲート入口部に、登山者用駐車場をつくる考えは。

町長：登山者用の駐車場は、旧造林小屋にあったが、利用者等のマナーの悪さにより現在は閉鎖されている。代わりに富士見高原ゴルフ練習場の駐車場を使用しており、ゲート入口周辺への駐車場設置は考えていない。

質問：トレイルランニングコースや創造の森から、不動清水、盃流しへ通じるハイキングコースをつくる考えは。

町長：今年の夏頃、クロスカントリーコースを管理会社で作る計画がある。また、ハイキングコース・遊歩道として、創造の森から不動清水へ通じるコースを整備する。この計画は、広原財産区の長期にわたる整備計画として行うもので、スキー場、創造の森、そして第三次計画として、不動清

水、盃流し周辺の整備を計画している。不動清水には、湧き水の口を新たに作り、休憩所として観光地にふさわしいテール、イス等を置き、案内看板も新しく設置する。この計画は花と心の里山推進事業として、予算1500万円を予定している。

質問：創造の森から不動清水まで、ゴルフ用カートや電動アシスト自転車等を利用して散策できるように計画する考えは。

町長：電動誘導道路の設置が難しく、観光客との接触の危険性等も考えられるので、当面その考えはない。

□その他の質問
*スポーツ施設の整備について
*大雪後の除雪について



宮下伸悟議員

「道の駅葛木宿」 使用料減免は本 当に妥当か

減免は推進協議会 の総意であり撤回 は難しい

質問：現在の経営状況、事業の持続可能性はどうか。また、6300万円もの未処分利益を保持したままの使用料減免は、本当に妥当か。

町長：24年度の売上は2.5%減少し、コストは大きく増えた。良い状態とは言えず、この状況が続けば、閉鎖に迫り込まれる可能性が高いと考えられる。6300万円を取り崩して支払うべきというのとは、そのとおりかもしれないが、減免は推進協

議会の総意として伝えてきたもので、撤回は難しい。6300万円には運転資金も含まれ、純粋な預金の部分と分けて管理する必要はある。町としても指摘しており、きちんとやってもいい。

質問：今回のような必要性に疑義のある使用料減免について、町民全体への説明責任は。

町長：道の駅の施設使用料は、保守・修繕と将来の施設更新のために、町で積み立てているもの。町の財政には影響しないので、町民全体に説明する必要はない。

質問：使用料の積立と協議会の預金を合わせて施設更新費用を賄うはずが、一万が一協議会から「出さない」という話になり、不足分を一般財源から拠出することになれば、町民全体の問題になる。協議会が保持している内部資金の位置付けを、覚書として明確に残しておく

必要があるのでは。

町長：将来、施設の建て替え費用が足りないということになっても、町の一般財源から資金を出すことはしない、と協議会側に明言している。

18歳までの子ども医療費無料化拡充に ついて

質問：18歳までの子ども医療費無料化拡充は、いつ可能になるのか。「前向きに検討」と答弁した昨年6月議会から、町長の考えに変わりはないか。

町長：安全対策や福祉など、どうしても必要な部分は残したが、無料化拡充の予算は捻り出せなかった。考えは今も変わっていない。

□その他の質問
*観光施設貸付特別会計について
*データセンター誘致の可能性について